

天皇誕生に際するご挨拶

天皇陛下におかれましては、2月23日に満62歳の御誕生日をお迎えになりました。

在セブ日本国総領事館を代表し、そしてビサヤ地域の友人達とともに、心よりお慶び申し上げます。



本年も、新型コロナウイルス感染拡大前のように、レセプションを開催し、天皇陛下の御誕生日を祝賀するとともに、日本とビサヤ地域の友情そして友好関係を強化する機会とできますことを願ってまいりました。

しかしながら、現在の新型コロナウイルス感染症の流行状況及び当地の対策努力にかんがみ、本年も残念ながら、祝賀レセプションは開催しない運びとなりました。どうか皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2019年5月の天皇陛下の御即位とともに、令和の時代を迎えました。令和には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味があり、厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人が明日への希望を抱き、それぞれの花を大きく咲かせることができるようにという願いを込められています。

今般、セブにおいては、2月10日から、一昨年に出現した新型コロナウイルスの感染拡大に加え、昨年12月の台風オデットの被害からの復興の願いを込めて、査証免除国からの観光・商用目的の短期滞在を再開しました。

天皇陛下のお誕生日の佳き日にあたり、皇室の弥栄（いやさか）をお祈り致しますとともに、新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息し、皆様と共に明るく希望に満ちた春が迎えられるようお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶といたします。

令和4年2月23日

在セブ日本国総領事館

総領事 川崎 敏秀